ICING SYSTEM CE4000

アイシングシステムCE4000〔冷却療法用装置〕

製造業者

Fenwal 日本フェンオール株式会社

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

〒163-6033　東京都新宿区西新宿 6-8-1
■お客様窓口　TEL.0800-222-6122（通話料無料）
受付時間：9 時～17時（平日）※土日、祝祭日、年末年始を除く

■北海道営業所：〒060-0806　札幌市北区北 6 条西 1-4-2　TEL.011(738)5881
■東 北 営 業 所：〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡 4-2-3　TEL.022(298)0871
■北関東営業所：〒330-0846　さいたま市大宮区大門町 3-169-2　TEL.048(657)3950
■東日本営業所：〒163-6033　東京都新宿区西新宿 6-8-1　TEL.03(5326)3210
■南関東営業所：〒231-0023　横浜市中区山下町 51-1　TEL.045(663)0261
■中 部 営 業 所：〒460-0008　名古屋市中区栄 2-9-15　TEL.052(219)0851
■西日本営業所：〒532-0003　大阪市淀川区宮原 3-5-36　TEL.06(6398)0290
■中 国 営 業 所：〒732-0824　広島市南区的場町 1-2-16　TEL.082(264)4701
■四 国 営 業 所：〒790-0005　松山市花園町 3-21　TEL.089(933)5515
■九 州 営 業 所：〒812-0013　福岡市博多区博多駅東 2-10-1　TEL.092(474)7821

2015.2(作成)
168641

機械器具 12　理学診療用器具　管理医療機器　冷却療法用器具及び装置
特定保守管理医療機器

ICING SYSTEM CE4000

取扱説明書　Vol.1

── 必ずお読みください ──

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。
本品のご使用にあたっては必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
なお、本取扱説明書はお読みいただいたのち、必ず大切に保管してください。

医療機器認証番号：226AHBZX00027000

SIGMAX

《目　次》

1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意 …… 2
2.製品概要及び各部・付属品の名称・構造 …… 5
2-1 製品概要 …… 5
2-2 各部・構成品及び付属品の名称・構造 …… 5
2-3 付属品（別売）の名称・構造 …… 9
3.使用に際しての流れ …… 11
4.設置条件・設置方法 …… 12
5.使用前の準備 …… 12
5-1 電源コードと冷却パッド、CE4000用ホースの準備・接続 …… 12
5-2 専用循環液の注入方法 …… 13
5-3 機器の始動方法 …… 14
5-4 始業点検 …… 14
6.使用方法とその注意事項 …… 15
6-1 操作パネルの表示について …… 15
6-2 冷却パッドの装着方法 …… 16
6-3 冷却温度／タイマーの設定方法 …… 17
6-4 タイマー設定時間の確認 …… 17
6-5 一時停止 …… 17
6-6 タイマー機能 …… 18
6-7 結露対策 …… 18
7.使用後の処理 …… 18
7-1 運転の終了方法 …… 18
7-2 冷却パッドとCE4000用ホースの取り外し方 …… 18
7-3 終業点検 …… 19
7-4 製品及び付属品の廃棄方法 …… 19
8.清掃方法 …… 19
8-1 本体とフィルターの清掃方法 …… 19
8-2 冷却パッドの清掃方法 …… 19
9.保管方法 …… 20
9-1 本体の保管方法 …… 20
9-2 冷却パッドの保管方法 …… 21
9-3 専用循環液の保管方法 …… 21
10.故障かな?と思ったら …… 21
11.定期点検 …… 23
12.EMC技術仕様 …… 24
12-1 本体 …… 24
13.製品仕様 …… 25
14.アフターサービスについて …… 26
14-1 業務の範囲（修理できる医療機器の区分、範囲） …… 26
14-2 修理の内容 …… 26
14-3 メーカーからのお願い …… 26
14-4 修理拠点（営業所に付属する修理作業所） …… 26

1 安全上の禁忌・禁止、警告、注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、本品を使用する場合の、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、また本品の効果を最大限に発揮させ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。図の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。記載事項に反した取り扱いにより発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねます。

⚠表示の説明

表　示	表示の意味
⚠禁忌・禁止	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷※1を負う可能性が高いので、絶対に実施してはいけないこと」を示します。
⚠警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害※2を負う可能性、または物的損害※3のみが発生する可能性があること」を示します。

※1：重傷とは、障害、後世代に先天性の異常が出る、入院または入院の延長をしての治療をしなければならない症状等をさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等をさします。
※3：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

図表示の説明（本体）

表　示	表示の意味
～	交流を表します。
	BF形装着部（電撃に対する保護の程度）を表します。

⚠ 禁忌・禁止

以下の症状のある(または疑いのある)患者には使用しないこと。 (1) レイノー病(症候群)、他の血管痙攣性疾患 (2) 冷えに対する過敏症 (3) 局所の血液循環不良 (4) 四肢が無感覚 (5) その他医師が本品を使用することが適切でないと判断した患者	
冷却パッドを創傷に直接当てないこと。	
本品は皮膚専用の冷却療法用装置であり、この用途以外での使用はしないこと。	

⚠ 警告

本体の周辺での携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。またこれらの機器とは別系統の電源を使用すること。 ・本体および上記の機器に誤作動が生じる恐れがあります。	

⚠ 注意

設置するにあたっての注意	本体	アースを正しく確実に接続してください。 ・火災や感電の原因になります。
		指定の電源電圧(AC100V)以外で使用しないでください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		同梱の電源コード以外は使用しないでください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		電源プラグは確実にコンセントの根元まで差し込んでください。 ・火災や感電の原因になります。
		傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。 ・火災や感電の原因になります。
		水等の液体がかからない場所に設置してください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)のない安定した場所に設置するとともに、本体の上に物を置いたり、衝撃を与えたりしないでください。 ・落ちたり、倒れたりしてけがをする原因になります。 ・故障や誤作動の原因になります。
		シーツや箱等で覆わないでください。 ・本体の熱が逃げず、火災の原因となることがあります。 ・本体の機能が発揮されません。
		化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。 ・火災の原因となることがあります。
		気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずる恐れのない場所に設置してください。 ・故障の原因となることがあります。 ・本体の機能が発揮されません。
		本体側面の吸気フィルターカバー周囲20cm以内に壁や他の物品を設置しないでください。 ・本体の機能が発揮されません。
		本体と冷却パッドの位置は、1m以上の高低差をつけないでください。 ・本体の機能が発揮されません。
使用前の注意	全体	本品の性能の維持、安全性の確保のために、保守点検マニュアルに記載されている始業点検を必ず行ってください。 異常が認められた場合は使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者／販売店まで連絡してください。 ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
	冷却パッド	滅菌・消毒等をしないでください。 ・変形、変色の原因となります。
	CE4000用パッドシート	ディスポーザブル品のため、再使用はしないでください。
		滅菌、消毒をしないでください。
	専用循環液	目に入らないように注意してください。万一目に入った場合には、ただちに水またはぬるま湯で洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
		口に入らないように注意してください。万一口に入った場合には、ただちに水またはぬるま湯でゆすいでください。
		皮膚についた場合には、ただちに水またはぬるま湯で洗い流してください。
		注入する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
		ボトルは、タンク容量と同量ではないため、注入の場合はタンクからあふれないように注意してください。
		異物の混入が認められた専用循環液は使用しないでください。
使用するにあたっての注意	全体	以下の症状のある(または疑いのある)患者には慎重に適用してください。 (1) 術後等意識レベルの低い患者、意思疎通が困難な患者 (2) 糖尿病の患者 (3) 神経麻痺のある患者 (4) 心臓疾患の患者 (5) 使用部位に装具やシーネ等を装着している患者 (6) その他、医師が本品を使用するにあたり、慎重を要すると判断した患者 ・これらの患者は凍傷を起こさないようにこまめに皮膚の状態を観察し、冷却時間や冷却温度の設定、エアーレベル設定(エアーフィットユニット使用の場合)を慎重に行ってください。
		使用中、疼痛、しびれ、腫れ、皮膚の変色、かゆみ、湿疹、発疹、かぶれなどの異変があった場合はただちに使用を中止し、適切な処置をしてください。 ・血行障害や神経障害を引き起こす恐れがあります。
		治療に必要な時間を超えないように注意してください。また、本品の使用中に凍傷によると思われる痛み、麻痺等の症状が認められた場合には、ただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
		一日数回、着用部位の状態を観察してください。
		作動中にアラームが鳴った場合は、操作パネルのエラー表示を確認し、21ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご参照ください。

⚠ 注意

使用するにあたっての注意	本体	専用循環液以外のものをタンクに入れないでください。 ・故障の原因になります。
		落下・転倒等による衝撃が加わった場合は、使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者／販売店に連絡してください。 ・火災や感電の原因になります。 ・本体の機能が発揮されません。
		電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり、無理に曲げたり、捻ったり、引っ張ったり、熱器具に近づけたりしないでください。
		電源コードの断線および芯線の剥き出しを確認した場合は、ただちに使用を中止し最寄の当社営業所または販売業者／販売店まで修理を依頼してください。 ・火災や感電の原因になります。
		濡れた手でコード類、ボタン類の操作をしないでください。 ・故障・感電の原因になります。
		本体内部に液体が入らないようにしてください。 ・故障・感電の原因になります。
		ピンやクリップ等の金属類および異物が本体内に入らないようにしてください。 ・故障・感電の原因になります。
		フィルターにほこりが詰まった状態のままで作動させないでください。 ・本体の機能が発揮されません。
		フィルターを清掃する際には強くこすらないでください。 ・故障の原因となります。
		フィルターを水洗いした場合は、完全に乾かしてから装着してください。 ・故障の原因となります。
		吸気フィルターカバーは、ゆるみがないように取り付けてください。 ・製品の内部にほこりが浸入し、故障の原因になります。
		注入口カバーの開閉時には、指を挟んだり、角で指を傷つけないようにしてください。
		機器の作動中は循環液の補充を行わないでください。
	CE4000用ホース	CE4000用ホースには、専用の冷却パッド以外を接続しないでください。 ・正しく動作しません。
		CE4000用ホースは、傷つけたり、折れ、ねじれ、つぶれが生じないように取り扱ってください。
	冷却パッド	包帯等で固定する際には、きつく締め付け過ぎないでください。 ・血行障害を起こす原因となります。 ・本体の機能が発揮されません。
		個人用の製品であるため、他の人に使い回さないでください。 ・感染する可能性があります。
		装着するにあたっては、表裏を必ず確認し、凹凸面を患部に向けて使用してください。 ・本体の機能が発揮されません。
		アイシングシステム以外の機器には使用しないでください。
		分解や改造、修理をしないでください。
		水漏れ等の破損が認められた場合には、ただちに使用を中止し最寄の当社営業所または販売業者／販売店に連絡してください。
		CE4000用ホースと接続する場合はコネクタをカチッと音がするまで押し込んでください。
		CE4000用ホースに折れ、ねじれ、つぶれが生じないようにしてください。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。
	CE4000用パッドシート	アイシングシステム以外の機器には使用しないでください。
		ディスポーザブル品のため、繰り返し使用しないでください。
		使用中にかぶれなどの症状が見られた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
		破れた場合には新しいものと交換してください。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。
		加工や改造を行わないでください。
		長時間の装着など条件によっては、結露による水分を保持しきれない場合がありますので、水滴の漏れなどにご注意ください。
	専用循環液	開栓後はできるだけ早く使用してください。
		水で薄めたり、他のものを混ぜたりしないでください。 ・故障の原因となります。
		アイシングシステム専用の製品のため、他の機器には使用しないでください。
使用後の注意	本体	使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
		電源プラグを抜く際は、電源コードを持って引き抜かず電源プラグを持ってください。 ・破損の原因となります。
		1ヶ月に1回以上はフィルターの清掃をしてください。
		フィルターおよび吸気フィルターカバーの清掃をする際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	冷却パッド	CE4000用ホースと接続または取り外しをする際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
		CE4000用ホースから外す際は無理に引っ張ったり、ひねったりしないでください。
		CE4000用ホースから外す際に、冷却パッドやCE4000用ホースから微量の専用循環液が漏れます。濡れて困るものの周囲で操作をしないでください。
	CE4000用パッドシート	結露により濡れます。取り外す際は、水滴の漏れに注意してください。
	保管の際は、以下の点にご注意ください。 (1) 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 (2) 水等の液体がかからない場所に保管してください。 (3) 傾斜、振動、衝撃のない安定した場所に保管してください。 (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。 (5) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずる恐れのない場所に保管してください。	
その他の警告	本体	分解や改造を行わないでください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		故障、煙および異臭、水漏れ等の破損が認められた場合は最寄の当社営業所または販売業者／販売店まで連絡してください。

2 製品概要及び各部・付属品の名称・構造

2-1 製品概要

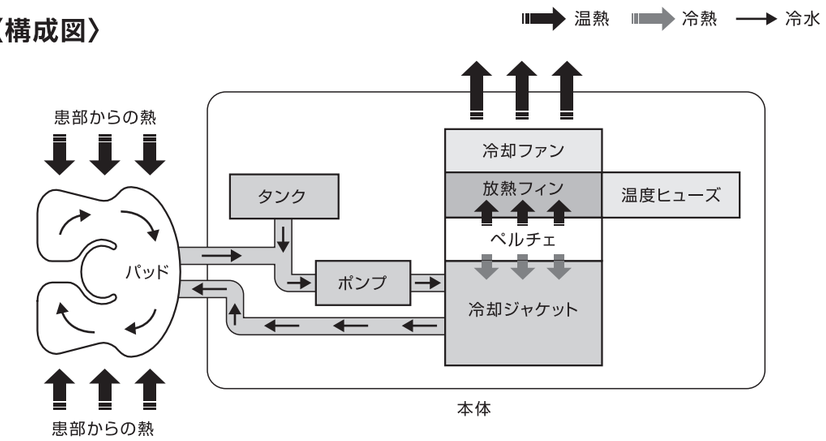
1）本品の使用目的

冷却によるリウマチ、関節炎、神経痛の痛みの緩解、外傷による出血、腫脹、疼痛の抑制。

2）本品の作動原理

本品は、冷媒が循環し、患部の熱を吸熱し放熱します。冷媒温度は設定温度に従うようセンサーが感知し制御装置がペルチェ効果により作動します。
必要に応じて別売のエアーフィットユニットおよびエアーパッドを使用し、エアーフィットユニットのポンプからエアーを送りこむことによって冷却パッド装着部のフィット性を向上させます。

〈構成図〉



2-2 各部・構成品及び付属品の名称・構造

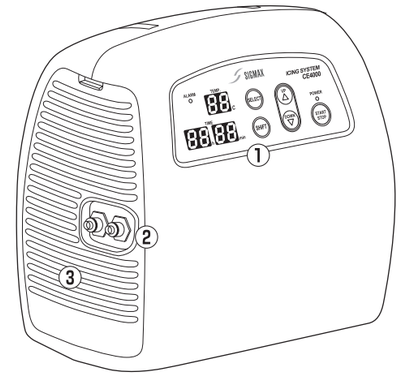
本品の構成は以下のとおりです。すべてそろっているか必ず確認してください。万一不足しているものがある場合は、最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。

1）本体……1台
2）電源コード……1本
3）CE4000用ホース……1本
4）CE4000用ユニバーサルパッドセット……1セット
（セット内容）
・CE4000用ユニバーサルパッド 1枚　・調整用面ファスナー 1枚
・パッド固定用バンド 2枚　・パッドコネクタカバー 1枚
5）専用循環液……1本
6）CE4000用パッドシート……10枚
7）CE4000用ドレーンチューブ……1本
8）添付文書……1部
9）取扱説明書……1冊
10）保証書兼安全事項説明書……1部
11）保守点検マニュアル……1部

1）本体……1台

コンピュータ制御により冷却された専用循環液を、ポンプにより送り出す機能をもつ本体
品番:565000

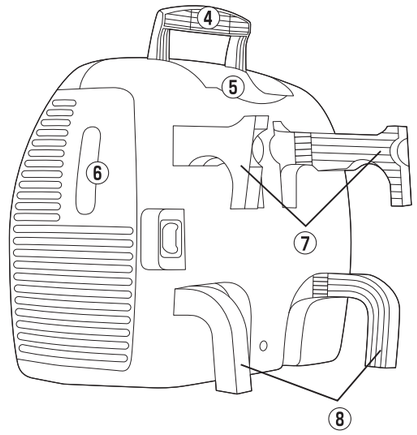
〈本体概要〉



① **操作パネル**
設定の変更や表示をします。
（詳しくは7ページ〈操作パネル拡大図〉をご参照ください。）

② **ホース接続部**
専用循環液の通るCE4000用ホースを接続します。

③ **吸気フィルターカバー**
フィルター清掃の際に開けます。



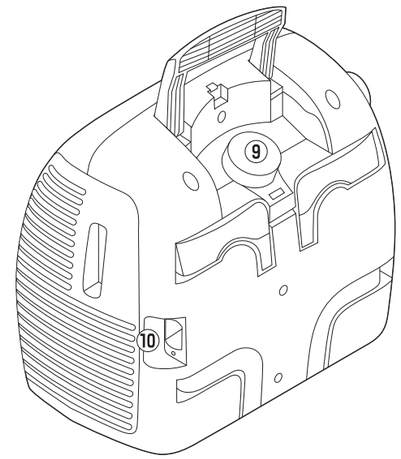
④ **ハンドル**
持運びの際に使用します。

⑤ **注入口カバー**
専用循環液を補充する際に、開閉します。

⑥ **循環液残量確認窓**
専用循環液の残量を表示します。

⑦ **ベッド用フック**
ベッドサイドへの引っかけ、およびCE4000用ホース収納をする際に使用します。

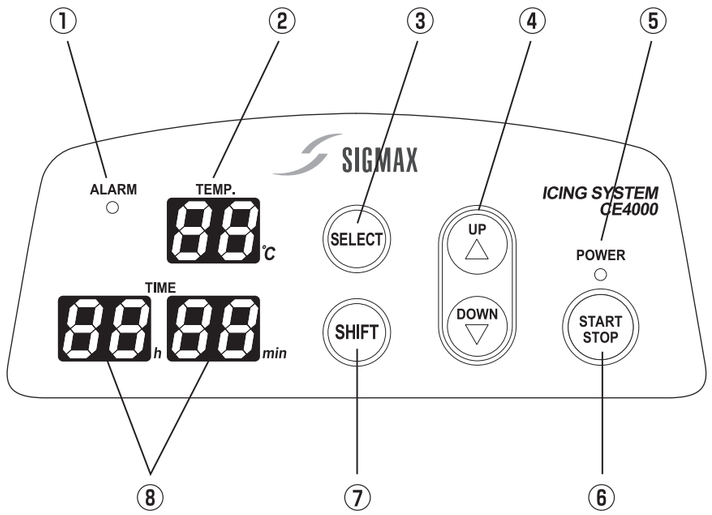
⑧ **ホース用フック**
CE4000用ホース収納をする際に使用します。



⑨ **注入口キャップ**
専用循環液の注入口用のキャップです。

⑩ **電源コード接続部**
電源コードを接続します。

〈操作パネル拡大図〉



①ALARMランプ
エラー検出時に橙色点灯／点滅します。

②TEMP.表示
設定温度、エラーコードを表示します。

③SELECTボタン
温度／タイマー時間の設定を選択します。

④UP／DOWNボタン
設定温度の調整／タイマー時間の調整をします。

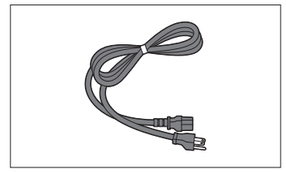
⑤POWERランプ
スタンバイ中:橙色点灯
運転中:緑色点灯

⑥START／STOPボタン
運転開始／停止する時に使用します。

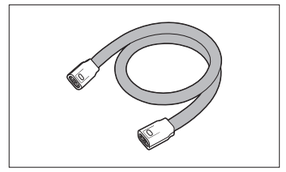
⑦SHIFTボタン
冷却温度を、4℃以下に設定する際に使用します。

⑧TIME表示
治療時間／タイマー時間を表示します。

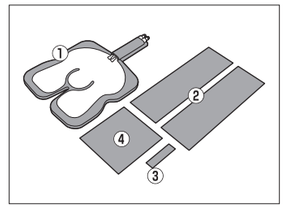
2）電源コード……1本



3）CE4000用ホース……1本

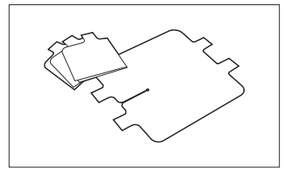


4）CE4000用ユニバーサルパッドセット……1セット
（セット内容）
①CE4000用ユニバーサルパッド　1枚
②パッド固定用バンド　2枚
③調整用面ファスナー　1枚
④パッドコネクタカバー　1枚

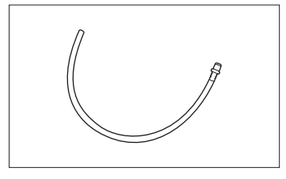


5）専用循環液……1本
本体に注入して、冷媒として循環させます。
主成分は精製水です。

6）CE4000用パッドシート……10枚



7）CE4000用ドレーンチューブ……1本
専用循環液をタンクから抜くためのチューブです。
長期間本体を使用しない場合や、運搬時、専用循環液交換時等必要に応じてご使用ください。



以下は書類です。

8）添付文書……1部

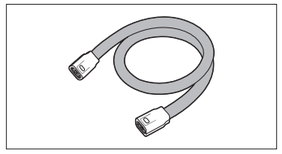
9）取扱説明書……1冊

10）保証書兼安全事項説明書……1部
保証書兼安全事項説明書に記載されている保証内容をよく確認してください。お買い上げ日、納品先、販売店の項目について記入がない場合、保証が受けられないことがありますので、記入の有無を確認してください。（保証期間はお買い上げ日より1年間です。）

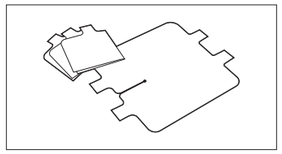
11）保守点検マニュアル……1部

2-3 付属品（別売）の名称・構造

1）CE4000用ホース……1本
品番:561153



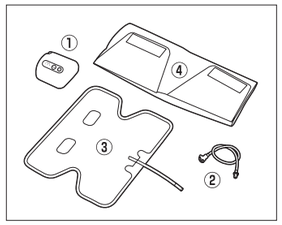
2）CE4000用パッドシート……20枚／1箱
品番:561132



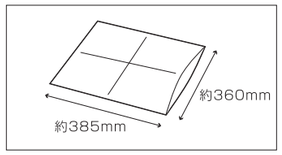
3）専用循環液……1本
品番:561100

4）エアーフィットユニット……1セット
品番:561156
（セット内容）

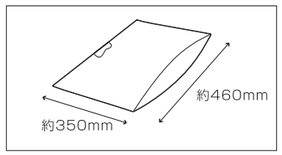
①エアーフィットユニット	1台
②エアーパッド延長チューブ	1本
③エアーパッド	1枚
④ニーカバーディスポ	10枚



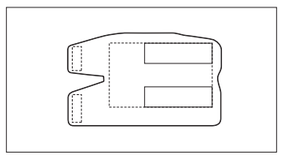
5）パッドカバー……20枚／1箱
品番:561122



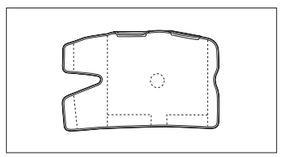
6）パッドカバーラージ……10枚／1箱
品番:561123



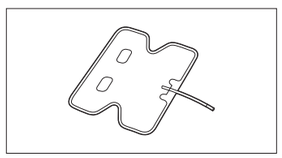
7）ニーカバーディスポ……10枚／1箱
品番:561126



8）ニーカバーウォッシャブル……1枚
品番:561127

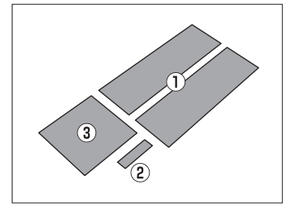


9）エアーパッド……1枚
品番:561155



10）CE4000用ユニバーサルパッド付属品
品番:561120

付属品の内容は以下になります。
①パッド固定用バンド……2枚
②調整用面ファスナー……1枚
③パッドコネクタカバー……1枚

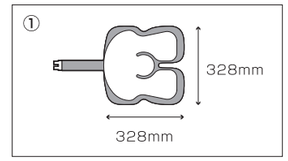


<冷却パッド>

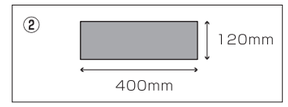
冷却したい部分に当てて使用します。
部位に応じて適当なサイズ·形状の冷却パッドを選んで使用します。
冷却パッドは、CE4000用ユニバーサルパッド、アイシングシステム専用パッド(ユニバーサルパッド、アンクルパッド、ユニバーサルパッドラージ)があります。

11）CE4000用ユニバーサルパッドセット…… 1セット
品番:561119

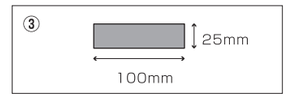
セット内容
①CE4000用ユニバーサルパッド……1枚



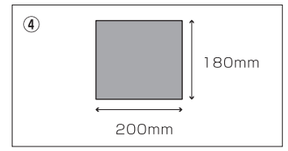
②パッド固定用バンド…… 2枚



③調整用面ファスナー……1枚

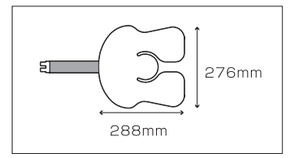


④パッドコネクタカバー……1枚

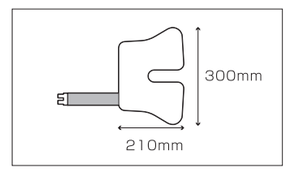


<アイシングシステム専用パッド>

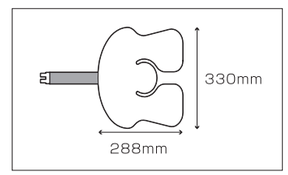
12）ユニバーサルパッド……1枚／1袋
品番:561111



13）アンクルパッド……1枚／1袋
品番:561113



14）ユニバーサルパッドラージ……1枚／1袋
品番:561114



3 使用に際しての流れ

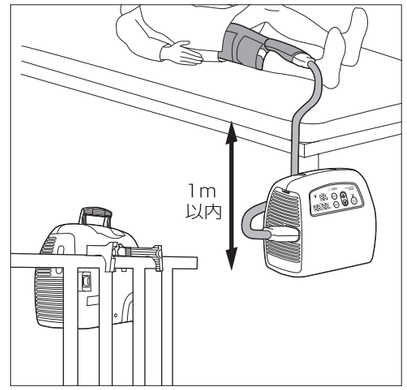
1. 本体を設置する
   12ページ
   「4.設置条件・設置方法」をご参照ください。
2. CE4000用ホースを本体に接続する
   12ページ
   「5-1.電源コードと冷却パッド、CE4000用ホースの準備・接続」をご参照ください。
3. 電源コードを本体に接続する
   12ページ
   「5-1.電源コードと冷却パッド、CE4000用ホースの準備・接続」をご参照ください。
4. 患部や治療目的に合わせた冷却パッドを選択する
   12ページ
   「5-1.電源コードと冷却パッド、CE4000用ホースの準備・接続」をご参照ください。
5. 冷却パッドをCE4000用ホースに接続する
   12ページ
   「5-1.電源コードと冷却パッド、CE4000用ホースの準備・接続」をご参照ください。
6. (専用循環液の量を確認する)専用循環液を注入する
   13ページ
   「5-2.専用循環液の注入方法」をご参照ください。
7. 電源プラグをコンセントに接続する
   14ページ
   「5-3.機器の始動方法」をご参照ください。
8. 始業点検を実施する
   14ページ
   「5-4.始業点検」をご参照ください。
9. START／STOPボタンを押す
   14ページ
   「5-3.機器の始動方法」をご参照ください。
10. 冷却パッドを患部に装着する
    16ページ
    「6-2.冷却パッドの装着方法」をご参照ください。
11. 冷却温度を設定する
    17ページ
    「6-3.冷却温度／タイマーの設定方法」をご参照ください。

4 設置条件・設置方法

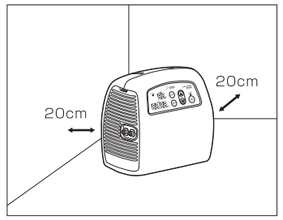
設置をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

1）・床置きの場合
本体を傾斜や振動がなく、患者と1m以上の高低差がない安定した場所に設置してください。

・ベッド掛けの場合
ベッドの手すりなどに本体のベッド用フックを使用して設置してください。



2) 本体側面の吸気フィルターカバー周囲20cm以内に壁や他の物品を設置しないでください。



3) 本体に傾きやガタつきがないことを確認します。

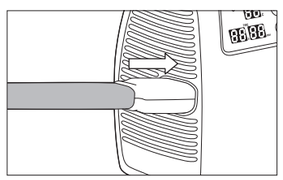
5 使用前の準備

使用前の準備をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

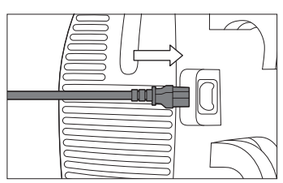
5-1 電源コードと冷却パッド、CE4000用ホースの準備・接続

1) 電源コード、冷却パッド、CE4000用ホースを準備します。

2) CE4000用ホースを本体のホース接続部に接続します。

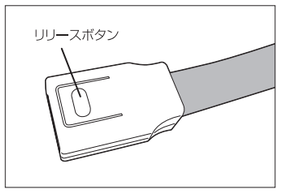


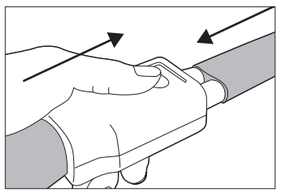
3) 電源コードを本体の電源コード接続部に接続します。



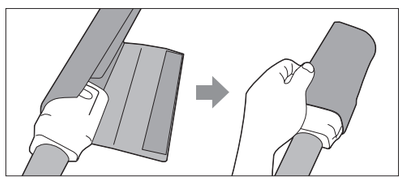
4) 患部や治療目的に合わせた冷却パッドを選択します。
※イラストはCE4000用ユニバーサルパッド

5) 冷却パッドとCE4000用ホースを接続します。CE4000用ホースのリリースボタンを押し、CE4000用ホースの接続部に冷却パッドのコネクタを接続します。『カチッ』と音がするまで奥に差し込みます。
※コネクタにCE4000用ホースが入らない場合は、リリースボタンを再度押してください。(CE4000用ホースにロックがかかっている場合があります。)
※コネクタを接続する際に、冷却パッドやCE4000用ホースから微量の循環液が漏れます。濡れて困るものの周囲で操作しないでください。





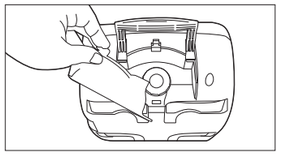
6) パッドコネクタカバーを巻き付けます。
冷却パッドのホース部分と隙間が無いように巻き付けます。



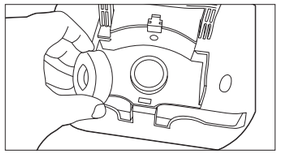
5-2 専用循環液の注入方法

1) 初めてご使用になる場合

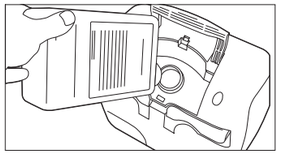
①注入口カバーを開きます。



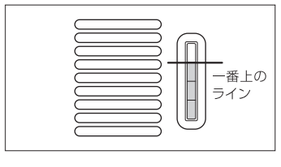
②注入口キャップを開けます。



③専用循環液を注入口から注ぎ入れます。
本体側面の循環液残量確認窓の一番上のラインまで注ぎます。



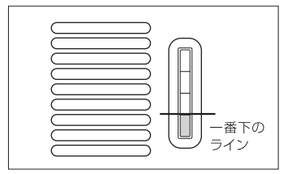
④注入口キャップを閉じます。



2) 2回目以降の使用の場合

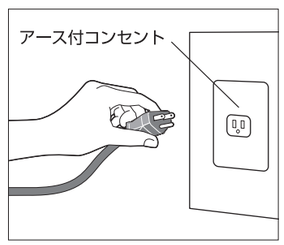
①ご使用前に専用循環液の量を確認します。
専用循環液は循環液補充タンクに入れたままにしておくと、自然蒸発によって減少することがあります。

②循環液補充タンクの残量が少ない場合(一番下のライン以下)や循環液補充タンクが空の場合、初めて使用する場合と同じ手順で専用循環液を注入します。

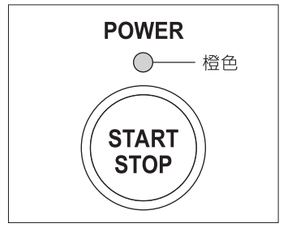


5-3 機器の始動方法

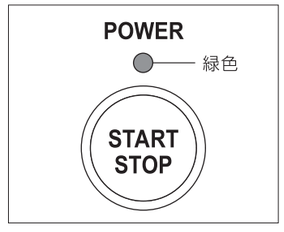
1) 電源プラグをアース付きのコンセントに差し込みます。



2) 操作パネルのPOWERランプに橙色のランプが点灯していることを確認します。



3) START／STOPボタンを3秒間長押しし、操作パネルのPOWERランプが緑色に点灯することを確認します。



5-4 始業点検

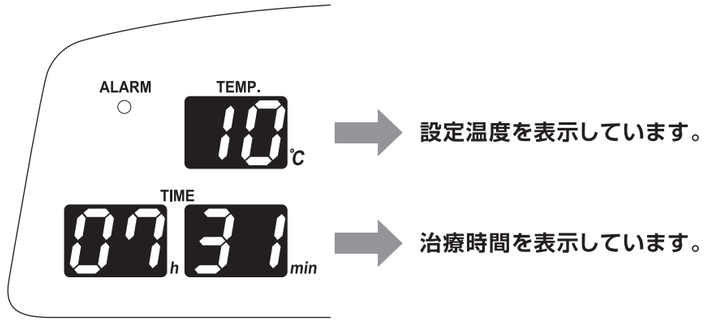
ご使用の前に保守点検マニュアルの始業点検に従って必ず点検をしてください。

6 使用方法とその注意事項

ご使用にあたっては、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

6-1 操作パネルの表示について

1) 運転表示

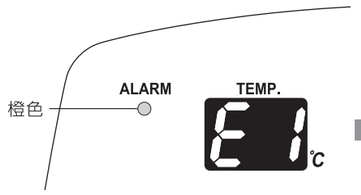


設定温度を表示しています。

治療時間を表示しています。

2) エラー表示

使用中にトラブルが生じた場合はその内容を画面に表示し、アラーム音が鳴り続けます。
エラー表示の内容を確認する前にSTART／STOPボタンを押すとトラブルの内容が確認できませんので、ご注意ください。



ALARMランプが橙色に点灯／点滅し、TEMP.表示部にエラーコードを表示します。

※エラー内容は、下記のエラーコード一覧よりご確認ください。
詳しくは21ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご確認ください。

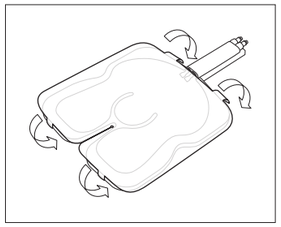
機器エラーコード一覧

エラーコード	内容	ALARMランプ
E0	使用環境温度異常	点滅
E1	循環液不足	
E2	循環不良	
E3	放熱異常	点灯
E4	システムエラー	
E5	冷却不足	
E6	温度センサー異常	
E7	ポンプ異常	

6-2 冷却パッドの装着方法

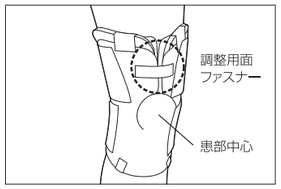
<CE4000用ユニバーサルパッドセットを使用する場合>

①CE4000用ユニバーサルパッドにCE4000用パッドシートを取り付けます。4ヶ所を面ファスナーで固定してください。

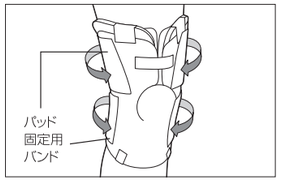


②CE4000用ユニバーサルパッドの中心が患部の中心になるように冷却パッドを装着してください。

③患部に合わせて、冷却パッド上部を調整用面ファスナーで固定してください。



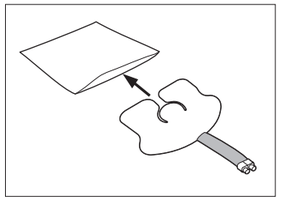
④パッド固定用バンド2本を使用して、冷却パッドを固定してください。
（別売のエアーフィットユニットを用いることで、冷却パッド表面と患部の密着性を向上させることができます。エアーフィットユニット使用方法の詳細は『エアーフィットユニット 取扱説明書』をご参照ください）。



<CE4000用ユニバーサルパッド以外の冷却パッドを使用する場合>

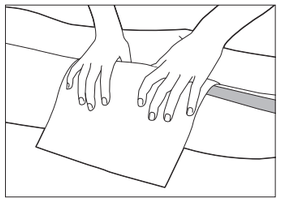
①冷却パッドにパッドカバーをかぶせます。
※パッドカバーは必要に応じて事前にEOG滅菌をかけます。

EOG滅菌環境条件
温度38～60℃、湿度およそ50%RH、
ガス濃度450～1000mg／L
滅菌後エアレーター内で8～12時間放置してください。



※CE4000用パッドシート、ニーカバーディスポ、ニーカバーウォッシャブルは破損の恐れがあるために滅菌をかけることができません。

②冷却したい部位に冷却パッドを当て固定します。CE4000用ホースが折れたりねじれたりしないようにし、凹凸面を患部側にします。



6-3 冷却温度／タイマーの設定方法

SELECTボタンを押すごとに設定できる内容が変わります。

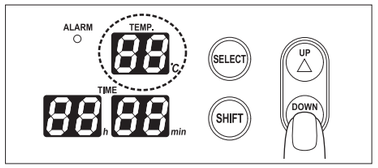
1回 冷却温度　→　2回 時間タイマー　→　3回 分間タイマー　→　4回 設定完了

◆冷却温度設定

0～13℃に設定可能です。
治療に必要な温度をお選びください。

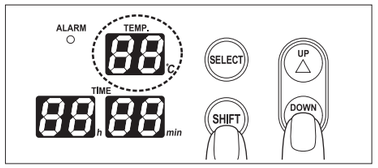
(5～13℃の場合)

①TEMP.表示が点滅することを確認します。
②UP／DOWNボタンを押して、冷却温度を設定します。



(0～4℃の場合)

①TEMP.表示が点滅することを確認します。
②SHIFTボタンを押しながらDOWNボタンを押して、
冷却温度を設定します。

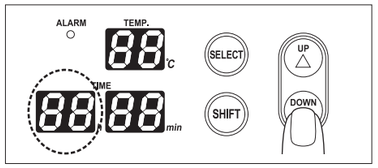


◆タイマー設定

00時間01分から99時間59分まで1分おきに設定
可能です。

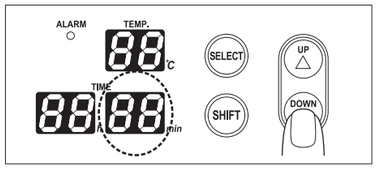
(時間タイマーの設定)

①TIME表示(時間)が点滅することを確認します。
②UP／DOWNボタンを押して、タイマーを設定します。
※UP／DOWNボタンを3秒以上長押しすると、高速で
タイマー設定が可能となります。
※タイマーの設定をしない場合は、"00"を設定してくだ
さい。



(分間タイマーの設定)

①TIME表示(分間)が点滅することを確認します。
②UP／DOWNボタンを押して、タイマーを設定します。
※UP／DOWNボタンを3秒以上長押しすると、高速で
タイマー設定が可能となります。
※タイマーの設定をしない場合は、"00"を設定してください。



◆設定の確定

①SELECTボタンを1回押します。

6-4 タイマー設定時間の確認

SHIFTボタンを押します。
ボタンを押している間は、TIME表示にタイマーの設定時間を表示します。

6-5 一時停止

治療中にSTART／STOPボタンを押すと、『ピピッ』とアラーム音が鳴り一時停止します。
一時停止中は、一定の間隔で『ピピッ』とアラーム音が鳴ります。
一時停止中に、再度START／STOPボタンを押すと、再スタートします。

6-6 タイマー機能

タイマー時間を設定した場合、設定時間経過後、『ピー』『ピー』『ピー』……とアラーム音が鳴り続けます。START／STOPボタン、UPボタン、DOWNボタン、SHIFTボタン、SELECTボタンのいずれかを押すとアラーム音が停止します。

⚠ 注意
本機能は、治療経過時間をお知らせする機能です。治療動作(冷却)の停止は行いません。

6-7 結露対策

本品は0～13℃に冷えた専用循環液が本体、CE4000用ホース、冷却パッドを循環し、患部を冷却する装置のため、設定温度や使用環境によってはCE4000用ホースや冷却パッドに結露が発生しやすくなります。結露による寝具や衣類の濡れを最小限にするために、次のことを行ってください。

1) 冷却パッド
装着の際は、冷却パッドと患部の間になるべく隙間ができないようにしてください。

2) 冷却パッドとCE4000用ホース接続部
冷却パッドとCE4000用ホースの接続部に、パッドコネクタカバーをなるべく隙間ができないように巻きつけてください。

7 使用後の処理

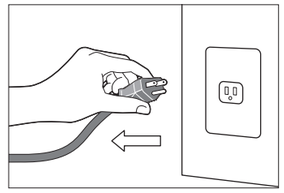
ご使用後の処理をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

7-1 運転の終了方法

1) START／STOPボタンを3秒間長押しし、POWERランプが緑色から橙色に変わることを確認します。

2) 電源プラグをコンセントから抜きます。

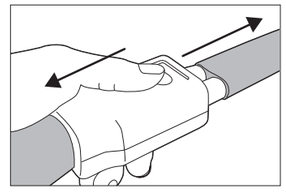
3) 結露などにより、本体やCE4000用ホースが濡れている場合は、乾いた布でよく拭きます。



7-2 冷却パッドとCE4000用ホースの取り外し方

1) CE4000用ホースのリリースボタンを『カチッ』と音がするまで押します。

2) 冷却パッドのコネクタをCE4000用ホースから取り外します。
※コネクタを外す際に、冷却パッドやCE4000用ホースから微量の循環液が漏れます。濡れて困るものの周囲で操作しないでください。



7-3 終業点検

ご使用の後に保守点検マニュアルの終業点検に従って必ず点検をしてください。

7-4 製品及び付属品の廃棄方法

本品を破棄する場合は、産業廃棄物となります。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処理業者に破棄を依頼してください。また、販売業者へもご連絡ください。
冷却パッドは個人用の製品です。他の人に使い回さないでください。使用後は破棄してください。

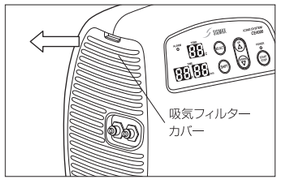
8 清掃方法

清掃をする際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

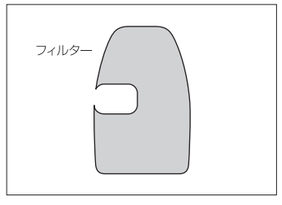
8-1 本体とフィルターの清掃方法

フィルターにほこりがたまると本来の機能が発揮されませんので、月一回を目安に次の要領で清掃してください。また、ご使用中に本体やフィルター、吸気フィルターカバーに汚れやほこりが付着した時は、清掃をするようにしてください。清掃作業は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

1) 吸気フィルターカバーを取り外します。

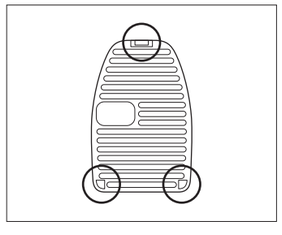


2) 中にあるフィルターを取り外します。



3) フィルターに付着したほこり等を掃除機で吸い取ります。汚れがひどい場合は中性洗剤で水洗いします。
※フィルターを水洗いした場合は、完全に乾かしてから装着してください。

4) フィルターを3か所の面ファスナーに取り付け、吸気フィルターカバーを取り付けます。



5) その他の部分は柔らかい布で乾拭きします。

8-2 冷却パッドの清掃方法

冷却パッド表面が汚れた場合は水拭きをします。
消毒液などは使用しないでください。

9 保管方法

保管の際は、2ページの「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

9-1 本体の保管方法

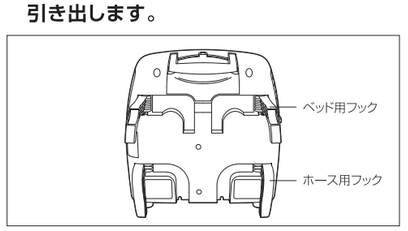
1) 短期間の保管

●電源コード
電源コードは本体から取り外して保管してください。

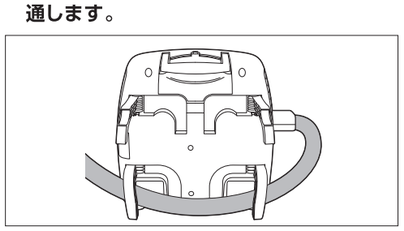
●冷却パッド
冷却パッドは本体から取り外して保管してください。

●CE4000用ホース
CE4000用ホースは折れたり、ねじれたりしないように注意して、次の要領で本体に巻いてください。

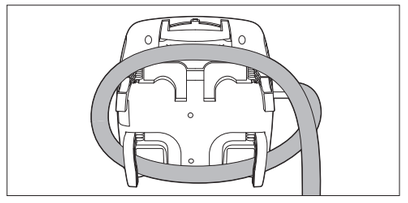
①ベッド用フックとホース用フックを引き出します。



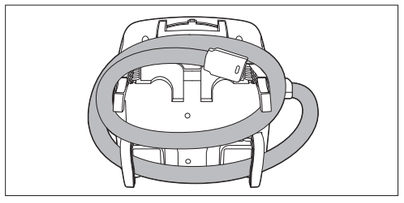
②ホース用フックにCE4000用ホースを通します。



③ベッド用フックにCE4000用ホースを巻きつけます。

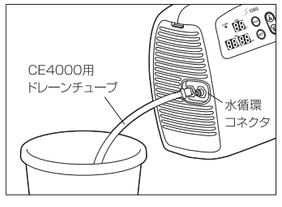


④先端を本体上部に位置するようにします。



2) 長期間の保管

●電源コード、冷却パッド、CE4000用ホース
「1) 短期間の保管」と同じ方法で保管してください。



●専用循環液
下記の要領で専用循環液を抜いてください。

①CE4000用ホースを本体から取り外します。
②1000ml程度の液体が入る大きさの容器を用意します。
③CE4000用ドレーンチューブのコネクタを水循環コネクタに『カチッ』と音がするまで挿入します。
※CE4000用ドレーンチューブの先端を容器に入れてください。
※どちらの水循環コネクタにさしても問題ありません。
④本体を傾けます。
⑤専用循環液を容器で受け、すべて排出し終わったらリリースボタンを押してCE4000用ドレーンチューブを抜きます。
タンクから出した専用循環液は廃棄してください。
※専用循環液は、排水口に流すことができます。

9-2 冷却パッドの保管方法

結露により冷却パッドの表面が濡れている場合は、乾いた布でよく拭き取り、乾燥させてから保管してください。

9-3 専用循環液の保管方法

開栓後はできるだけ早く使用してください。
未使用の専用循環液は直射日光、高温を避け開栓せずに保管してください。

10 故障かな?と思ったら

本品はトラブルが発生すると本体のアラームランプが点灯／点滅し、アラーム音が鳴ります。同時に操作パネルの画面にそのトラブルの原因を表示します。修理をご依頼される前にもう一度「トラブルに関するエラー内容とその対処方法」を確認してください。それでもトラブルや異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。

トラブルに関するエラー内容とその対処方法

エラー表示の内容を確認する前にSTART／STOPボタンを押すとトラブルの内容が確認できませんので、ご注意ください。

エラー内容		考えられるトラブルの原因と確認事項	対処方法
アラーム音が鳴ってALARMランプが点滅(橙色)	E0: 使用環境温度異常	室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境で使用してください。
		本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っている物を取り除いてください。
		吸気フィルターカバー･フィルターにほこりが付着している可能性があります。吸気フィルターカバー･フィルターを確認してください。	吸気フィルターカバー･フィルターを清掃してください。
	E1: 循環液不足	専用循環液が不足しています。循環液量を確認してください。	専用循環液を補充してください。
	E2: 循環不良	冷却パッドやCE4000用ホースが折れている可能性があります。冷却パッドとCE4000用ホースを確認してください。	冷却パッドやCE4000用ホースが折れている場合は直してください。
		コネクタが正しく接続されていない可能性があります。コネクタを確認してください。	コネクタを正しく接続し直してください。
		患部に冷却パッドを締め付け過ぎている可能性があります。冷却パッドを確認してください。	患部に冷却パッドを締め付け過ぎないように装着し直してください。
		冷却パッド位置が本体に対して高すぎる可能性があります。冷却パッドと本体の高低差を確認してください。	本体と冷却パッドを1m以内の高低差のところに設置し直してください。

エラー内容		考えられるトラブルの原因と確認事項	対処方法
アラーム音が鳴ってALARMランプが点灯(橙色)	E3: 放熱異常	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っているものを取り除いてください。
		本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体側面の吸気フィルターカバーから20cm以上のスペースがあるか確認してください。	本体側面の吸気フィルターカバーから20cm以上のスペースをとってください。
		室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境で使用してください。
		吸気フィルターカバー･フィルターにほこりが付着している可能性があります。吸気フィルターカバー･フィルターを確認してください。	吸気フィルターカバー･フィルターを清掃してください。
	E4: システムエラー	機器が故障している可能性があります。	最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。
	E5: 冷却不足	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っている物を取り除いてください。
		本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体周囲20cm以上のスペースがあるか確認してください。	本体周囲に20cm以上のスペースをとってください。
		室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境で使用してください。
		吸気フィルターカバー･フィルターにほこりが付着している可能性があります。吸気フィルターカバー･フィルターを確認してください。	吸気フィルターカバー･フィルターを清掃してください。
	E6: 温度センサー異常	機器が故障している可能性があります。	最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。
	E7: ポンプ異常	機器が故障している可能性があります。	最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。

エラー内容	考えられるトラブルの原因と確認事項	対処方法
POWERランプ(緑色)が点灯しているのになかなか冷えない	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っている物を取り除いてください。
	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体周囲20cm以上のスペースがあるか確認してください。	本体周囲に20cm以上のスペースをとってください。
	室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境で使用してください。
	吸気フィルターカバー･フィルターにほこりが付着している可能性があります。吸気フィルターカバー･フィルターを確認してください。	吸気フィルターカバー･フィルターを清掃してください。
まったく動作しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない可能性があります。電源プラグを確認してください。	電源プラグとコンセントを正しく差し込んでください。
	電源コードが接続コネクタに差し込まれていない可能性があります。電源コードを確認してください。	電源コードを電源コード接続部に正しく差し込んでください。
	機器が故障している可能性があります。	最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。

以上の確認と対処の後、再びSTART／STOPボタンを長押ししてください。

通常運転を示す緑ランプが点灯します。なお、本体の温度が上がっている場合には再びSTART／STOPボタンを長押ししてもただちに作動しないことがあります。その際には温度が下がるまでしばらくお待ちください。
前述の対処を行っても緑ランプが点灯しない場合、あるいは下記エラーコードが表示された場合は、本体の故障が考えられますので、最寄の当社営業所および販売業者／販売店までご連絡ください。

E3：放熱異常
E4：システムエラー
E5：冷却不足
E6：温度センサー異常
E7：ポンプ異常

11 定期点検

本品を正しく安全にお使いいただくために保守点検マニュアルに従って点検を実施してください。

12 EMC技術仕様

12-1 本体

本品は、EMC(電磁両立性)規格JIS T 0601-1-2に適合しております。適合性に関する情報は下記表に示します。医用電気機器である『アイシングシステムCE4000』は、EMCに関して特別な注意を要し、下記に示すEMC情報にしたがって設置、使用されなければなりません。

･携帯形および移動形RF通信機器が本品に影響を与えることがあります。
･本説明書に記載の付属品以外のものの使用によりエミッションが増加又はイミュニティが減少することがあります。
･『アイシングシステムCE4000』は他の機器と隣接させたり積み重ねたりして使用しないでください。

指針及び製造業者による宣言　ー電磁エミッションー

『アイシングシステムCE4000』は次に規定した電磁環境内での使用を意図している。『アイシングシステムCE4000』の顧客又は使用者は、それが次の環境で使用されることを確認すること。

エミッション試験	適合性	電磁環境　ー　指針
RFエミッション CISPR 11	グループ1	『アイシングシステムCE4000』は、内部機能のためだけにRFエネルギーを使用する。したがって、そのRFエミッションは、非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RFエミッション CISPR 11	クラスB	『アイシングシステムCE4000』は、次を含むすべての施設での使用に適する。 それらは、家庭施設及び家庭目的に使用される建物に電力を供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続された施設である。
高周波エミッション IEC 61000-3-2	非適用	
電圧変動／フリッカエミッション IEC 61000-3-3	非適用	

指針及び製造業者による宣言　ー電磁イミュニティー

『アイシングシステムCE4000』は次に規定した電磁環境内での使用を意図している。『アイシングシステムCE4000』の顧客又は使用者は、それが次の環境で使用されることを確認すること。

イミュニティ試験	JIS T 0601-1-2 試験レベル	適合レベル	電磁環境　ー　ガイダンス
静電気放電(ESD) JIS C 61000-4-2	±6kV接触 ±8kV気中	±6kV接触 ±8kV気中	床板は、木材、コンクリート又は陶性タイルであることが望ましい。床板が合成物質で覆われている場合、相対湿度は、少なくとも30%であることが望ましい。
電気的ファースト トランジェント／バースト JIS C 61000-4-4	±2kV 電源線用 ±1kV 入出力線用	±2kV 電源線用 ±1kV 入出力線用	電源電力品質は典型的な商用又は病院環境のものであることが望ましい。
サージ JIS C 61000-4-5	±1kV 線対線用 ±2kV 線対アース用	±1kV 線対線用 ±2kV 線対アース用	電源電力品質は典型的な商用又は病院環境のものであることが望ましい。
電圧ディップ、瞬停、及び電源入力線での電圧変動 JIS C 61000-4-11	<5% U_T> (95%ディップ、U_Tにて) 0.5サイクル用 <40% U_T> (60%ディップ、U_Tにて) 5サイクル用 <70% U_T> (30%ディップ、U_Tにて) 25サイクル用 <5% U_T> (95%ディップ、UTにて) 5秒用	<5% U_T> (95%ディップ、U_Tにて) 0.5サイクル用 <40% U_T> (60%ディップ、U_Tにて) 5サイクル用 <70% U_T> (30%ディップ、U_Tにて) 25サイクル用 <5% U_T> (95%ディップ、U_Tにて) 5秒用	電源の品質は、標準的な商用又は病院環境のものであることが望ましい。『アイシングシステムCE4000』の使用者が、停電時の連続動作を要求した場合、『アイシングシステムCE4000』の電源は、無停電電源装置又は電池にすることが推奨される。
電源周波数 (50Hz／60Hz)磁界 JIS C 61000-4-8	3A／m	3A／m	電源周波数磁界は、典型的な商用又は病院環境内の典型的な場所でのレベルにあることが望ましい。

備考　U_Tは、検査レベルを加える前の交流電源電圧である。

指針及び製造業者による宣言　ー電磁イミュニティー

『アイシングシステムCE4000』は次に規定した電磁環境内での使用を意図している。『アイシングシステムCE4000』の顧客又は使用者は、それが次の環境で使用されることを確認すること。

イミュニティ試験	JIS T 0601-1-2試験レベル	適合レベル	電磁環境　ー　指針
伝導RF JIS C 61000-4-6	3Vrms 150kHz~80MHz	3Vrms	携帯形及び移動形のRF通信機器は、『アイシングシステムCE4000』のどんな部分に対しても、送信機の周波数に適用される式から計算された推奨分離距離より近くない所で使用することが望ましい。 推奨分離距離 d=1.2√P d=1.2√P　80MHz~800MHz d=2.3√P　800MHz~2.5GHz
放射RF JIS C 61000-4-3	3Vrms 80MHz~2.5GHz	3V／m	ここで、Pは、送信機の最大出力定格で単位はワット(W)で、送信機製造業者が指定したもの、dは、推奨分離距離で単位はメートル(m)である。 固定のRF送信機からの電磁界強度は、電磁気の現地調査a)によって決定されるが、これは各周波数範囲b)における適合レベル未満であることが望ましい。 干渉が、次の記号でマークされた機器の近くで生じるかもしれない。

備考1　80MHz及び800MHzにおいては、より高い周波数範囲を適用する。
備考2　これらの指針はすべての状況に対して適用するとは限らない。電磁気の伝搬は、構造、物体及び人々からの吸収及び反射によって影響される。

a) 固定送信機、例えば、無線(携帯／コードレス)電話基地局及び陸上移動無線、アマチュア無線、AM及びFMラジオ放送並びにTV放送からの電磁界強度は、理論上、正確には予測できない。固定のRF送信機に起因する電磁環境を評価するためには、電磁気の現地調査が考慮されることが望ましい。『アイシングシステムCE4000』が使用される場所の測定電磁界強度が、適用されるRF適合性上記のレベルを超過する場合、『アイシングシステムCE4000』は、正常通常動作を検証するために観察されることが望ましい。異常な性能が観察される場合、追加の手段、例えば、『アイシングシステムCE4000』の向き又は場所を変えることが必要かもしれない。
b) 周波数範囲150kHz~80MHzで、電磁界強度は3V／m未満であることが望ましい。

携帯形及び移動形RF通信機器と、『アイシングシステムCE4000』との間の推奨分離距離

『アイシングシステムCE4000』は、放射RF妨害が制御される電磁環境内での使用が意図されている。『アイシングシステムCE4000』の顧客又は使用者は、携帯形及び移動形のRF通信機器(送信機)と、『アイシングシステムCE4000』との間の最小距離を維持することによって、電磁干渉の防止を支援できる。最小距離は、下記に推奨されるように、通信機器の最大出力に従うものとする。

送信機の 最大定格出力 W	送信機の周波数の基づく分離距離　m		
	150kHz~80MHz d=1.2√P	80MHz~800MHz d=1.2√P	800MHz~2.5GHz d=2.3√P
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

上に列記されていない最大出力定格の送信機については、メートル(m)単位の推奨分離距離dは、送信機の周波数に適用される式を使用して決定できる。ここで、Pは、単位がワット(W)の送信機の最大出力定格であり送信機製造業者が指定するものである。
備考1　80MHz及び800MHzにおいては、より高い周波数範囲を適用する。
備考2　これらの指針は、すべての状況に適用するものとは限らない。電磁気の伝搬は、構造、物体及び人々からの吸収及び反射によって影響される。

13 製品仕様

本体

医療機器の類別･一般的名称	機械器具12　理学診療用器具　管理医療機器 冷却療法用器具及び装置　特定保守管理医療機器
本体の寸法	幅300mm×奥行き185mm×高さ280mm
本体の質量	約4.5kg
定格入力	AC100V　50／60Hz
消費電力	最大200W
電撃に対する保護の形式及び程度	クラスI機器 BF形装着部
設定温度範囲	0℃~13℃(1℃おき)
治療タイマー	0~99時間59分(1分おき)
適用室温	10℃~30℃

運送･保管条件　適用温度:0℃~40℃　湿度0%~80%　結露なきこと
※室温が高い場合など、設定環境によって冷却能力は異なります。※予告なく製品の仕様が変更になる場合があります。
※本体の保証期間は、ご購入日より1年間です。その他構成品については、初期不良(購入より3ヶ月間)のみ保証対象になります。保証についての詳細は、添付の保証書兼安全事項説明書をご参照ください。※製品の品質には万全を期しておりますが、万一不良等、お気づきの点がございましたら、最寄の当社営業所または販売業者／販売店までご連絡ください。

14 アフターサービスについて

アイシングシステムの修理について軽微なものは医療機器専業修理業の許可を取得した下記の当社の営業所に付属する修理作業所にて行っております。

記

14-1 業務の範囲（修理できる医療機器の区分、範囲）

修理の区分･種別：第6区分（特定）　理学療法用機器関連

14-2 修理の内容

1）当社の各営業所に付属する修理作業所における修理の範囲
本社に付属する修理作業所に転送します。

2）本社に付属する修理作業所における修理の範囲
製造業者と連携してトラブルの原因を究明し部品の交換を行います。

3）製造業者での修理
前記2）によって究明されたトラブル原因の内容によって、あるいは前記2）による部品交換によっても解消しないトラブルのある場合には、製造業者に修理作業を依頼します。

14-3 メーカーからのお願い

メーカーにお送りいただく際には、故障等の原因を究明するため、使用していただいた状態のまま、下記の各部品の材質を確認のうえ、専用循環液をタンクから抜き、消毒等の適切な処置を行ったうえお送りください。特に感染の疑いがある場合は適切に処置を行い、感染対策をお願いします。

本体	一般電気部品、ABS
電源コード	一般電気部品
CE4000用ホース	EPDM、ABS
冷却パッド	ポリウレタン、ナイロン、ニトリルゴム、ポリ塩化ビニル
CE4000用パッドシート	ポリプロピレン

14-4 修理拠点（営業所に付属する修理作業所）

北海道営業所
〒060-0806　札幌市北区北6条西1-4-2
TEL.011(738)5881

東北営業所
〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡4-2-3
TEL.022(298)0871

北関東営業所
〒330-0846　さいたま市大宮区大門町3-169-2
TEL.048(657)3950

南関東営業所
〒231-0023　横浜市中区山下町51-1
TEL.045(663)0261

中部営業所
〒460-0008　名古屋市中区栄2-9-15
TEL.052(219)0851

西日本営業所
〒532-0003　大阪市淀川区宮原3-5-36
TEL.06(6398)0290

中国営業所
〒732-0824　広島市南区的場町1-2-16
TEL.082(264)4701

四国営業所
〒790-0005　松山市花園町3-21
TEL.089(933)5515

九州営業所
〒812-0013　福岡市博多区博多駅東2-10-1
TEL.092(474)7821

本社修理作業所
〒163-6033　東京都新宿区西新宿6-8-1
TEL.03(5326)3210
（東日本営業所管内顧客対応修理を含む）